

報道関係者 各位

2012年11月5日

ライフネット生命株式会社

～ライフネット生命、今どき20代男子のライフスタイルと将来の備え調査～ 20代独身男性・40代男性比較

インターネットを活用して新しい生命保険サービスを提供するライフネット生命保険株式会社(URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長 出口治明)は、2012年9月3日～9月5日の3日間、全国の20代の独身男性対象にした「今どき20代男子の実態調査」を行いました。20代独身男性を学生、フリーター、会社員の属性別に分析するとともに、40代男性との比較調査を加え、彼らの実態を把握しました。その結果、20代が将来に不安を抱えながらも生命保険に入らない、将来への備えが出来ていない、という傾向が明らかになりました。

将来への備え編

将来は不安に思っているものの、貯蓄も保険も備えはナシ

- ★ 20代独身男子の生命保険の加入率は会社員で50.0%、フリーターで23.3%。40代の20代当時の加入率(87.2%)と比べはるかに低い。
- ★ 20代独身男子の8割が「将来が不安」(82.4%)。しかし「将来の備えをしている」のはたった1割(10.4%)。
- ★ 20代独身男子の平均貯蓄は105万円で40代(547万円)の僅か1/5。特にフリーターは2割(21.3%)が貯蓄ゼロ。

ライフスタイル編

20代の独身男性は心優しい非モテ世代

- ★ 20代独身男子の8割近く(77.1%)が彼女ナシ。4人に1人(26.7%)は「彼女いない歴＝年齢」。
- ★ 3人に1人は「結婚したいができないかも」(36.9%)。理由は「経済力に不安があるから」(60.8%)
- ★ 将来、パパになったら「イクメン志向」(87.8%)で、「育休」(71.3%)も「主夫」(51.8%)もやってみたい。
- ★ 仲間や社会が大切に、社会に役立ちたいボランティア志向のプチボラ男子。40代よりも実は社会派(!?)
- ★ プライベートも仕事も充実させたい公私両立の仕事観の持ち主。「出世したい」(46.2%)し、安定志向が高まる風潮とは異なり「転職は当たり前」(60.4%)と考えている。

保険男子編

生命保険加入の20代男子は将来の備えも万全で社会意識も高い

- ◎ 生命保険に加入している20代独身男子＝保険男子は、非加入の独身男子より、「イクメン」志向が強い。
- ◎ 保険男子は仕事にも厳しく、「出世」意欲も強い。
- ◎ 社会のためにできることをしたい(67.3%)と20代独身男子の中でも「プチボラ」意向はより高め。

全体総括

■恋人は「いない」のが普通の20代独身男子。子育て参加には意欲的だが、経済力の不安・不足で非婚志向。

草食系と呼ばれる今の20代独身男子。やさしくて控えめなイメージですが、その実態はどうなのでしょう。

まず彼らの恋愛事情を調べると、「現在恋人がいる」は22.9%で、恋人は「いない」(77.1%)が一般的で、4人に1人は「今まで一度も恋人がいたことがない」(26.7%)と答え、“彼女いない歴＝年齢”の男性も少なくはありません。恋人がいないからか3人に1人は結婚「したくない」(35.3%)と考え、残る1/3は「結婚はしたいができないかも」(36.9%)と将来を悲観しています。結婚したくない理由は「自由な時間がなくなる」(59.7%)に次いで「経済力の不安」(45.9%)が多く、結婚できない理由は「経済力の不安」(60.8%)がトップでした。一方、育児については約9割が「子育てに積極的に関わりたい」(87.8%)と望み、「育休」(71.3%)も「専業主夫」(51.8%)も厭わないイクメン志向ですが、育児の心配事は40代より高く、将来を不安視する傾向に。経済的な事情で結婚に消極的な20代独身男子。彼らの経済事情が好転すれば、非婚&少子化も食い止められるのかもしれませんが。

■将来は「不安」だが備えはナシ。貯蓄は平均105万円で、民間の保険にも未加入のまま

将来について8割が「不安」(82.4%)を抱いていますが、将来への備え「アリ」(10.4%)は1割足らずで、8割は備え「ナシ」(82.4%)が現実です。貯蓄ゼロの人も16.7%存在する中、平均貯蓄額は105万円となり、40代(547万円)の5分の1。社会人では167万円に増えますが、同世代のフリーターは53万円と100万円以上の差がついています。将来の備えのひとつである生命保険についての加入率は低く、会社員で50.0%、フリーターでは23.3%にまで低下します。

■生命保険に加入している“保険男子”は、貯金も高め。イクメンで社会貢献意識が強い。

生命保険に加入している20代独身男子を“保険男子”と命名し、その傾向を見てみると、非加入男子に比べると恋人率が高く(加入27.9%>非加入22.2%)、モテ度(加入26.5%>非加入20.7%)も高く、イクメン志向です。また、貯蓄額も多い(加入141万円>非加入103万円)、傾向にあります。特に社会貢献やボランティア活動への関心が高く(加入52.4%>非加入36.5%)、社会のために役に立ちたいという意欲(加入67.3%>非加入53.2%)が旺盛です。

20代独身男子の4人に1人(26.7%)が彼女いない歴＝年齢。

結婚したくない人もできない人も、非婚理由は「経済力に不安があるから」

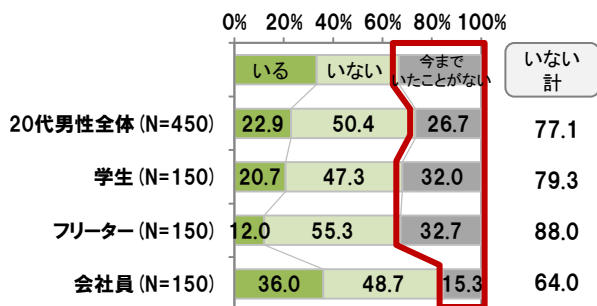
まず、20代独身男子の恋愛実態と結婚観を見てみました。現在恋人が「いる」人は22.9%、「いない」人は50.4%、「今までにいたことはない」人も26.7%と、約4人に1人が「彼女いない歴＝年齢」という結果となりました。特に「学生」(32.0%)「フリーター」(32.7%)で「彼女いない歴＝年齢」の人が多くなっています【グラフ1】

将来結婚出来ると思うかを聞くと、「結婚できるかもしれないが、したいと思わない」(15.1%)、「結婚できないし、したいと思わない」(20.2%)を合わせた「結婚したくない」人は35.3%となりました【グラフ2】。

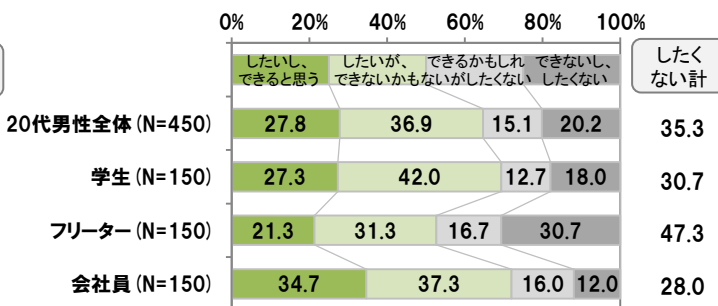
結婚したくない理由を聞くと、「自由に使える時間が減るから」(59.7%)がトップですが、「経済力に不安があるから」(45.9%)、「自由に使えるお金が減るから」(45.3%)と、経済的な理由が大きくなっています【グラフ3】。属性別に見ると、「経済力に不安があるから」など経済的な理由はフリーターで高くなっています。

また、「結婚したいが、できないかもしれない」という人に理由をあげてもらくと、「経済力に不安があるから」(60.8%)、「女性にモテない・好かれたいタイプだから」(48.2%)、「結婚相手に出会うチャンスが少ない・ないから」(48.2%)などがあげられました【グラフ4】。属性別に見ると、「モテない」と悩んでいる人は学生が多く、経済的な理由をあげる人はフリーターが多くなっています。

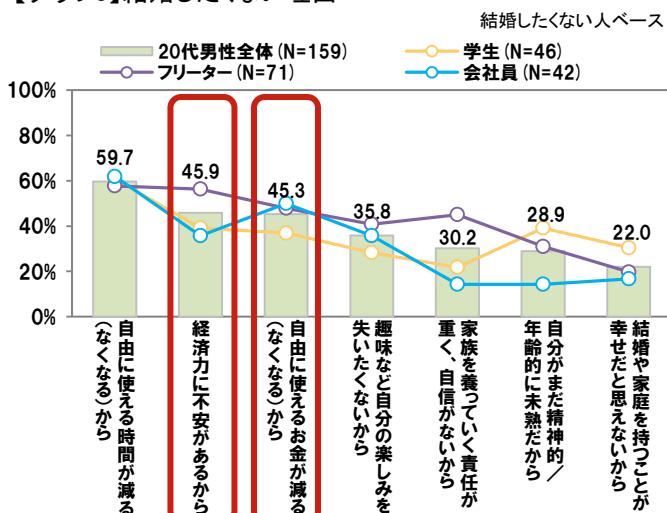
【グラフ1】恋人の有無



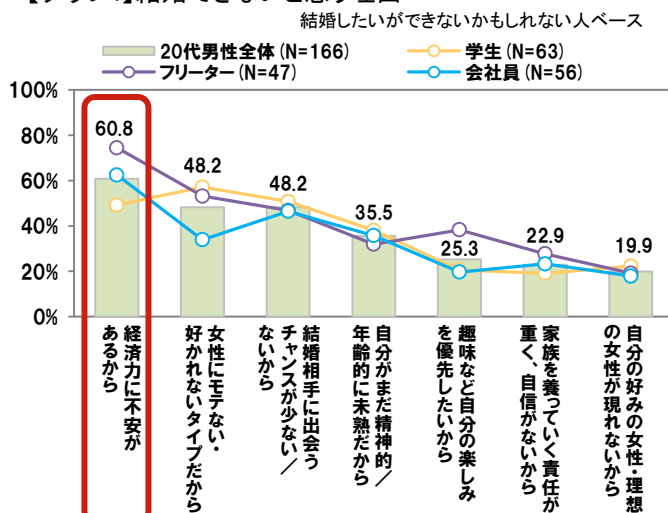
【グラフ2】将来結婚したいと思うか



【グラフ3】結婚したくない理由



【グラフ4】結婚できないと思う理由

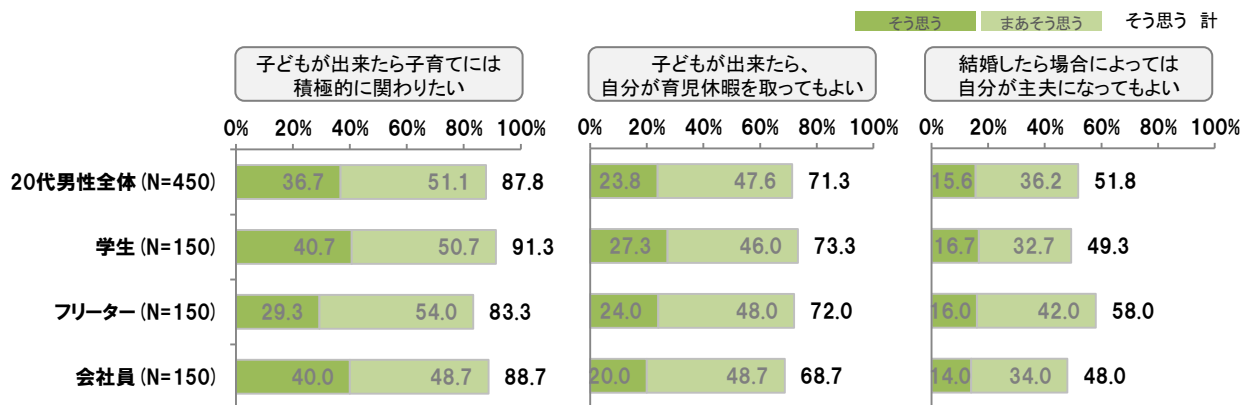


20代独身男子は、将来「イクメンになりたい」(87.8%)、
「育休を自分が取るのもアリ」(71.3%)、「主夫もアリ」(51.8%)。
一方で、子どもにかかる経済的な負担が非パパを促進。

子育てに対する意識を聞くと、「子どもが出来たら子育てに積極的に関わりたい」(87.8%)、「子どもが出来たら自分が育児休暇を取ってもよいと思う」(71.3%)、「結婚したら場合によっては専業主夫になってもいい」(51.8%)と、育児に積極的で、性的役割分担にこだわらない傾向が明らかになりました。なお、「主夫になってもいい」はフリーターで肯定率が高く(58.0%)、経済的理由もあるのかもしれません【グラフ5】。

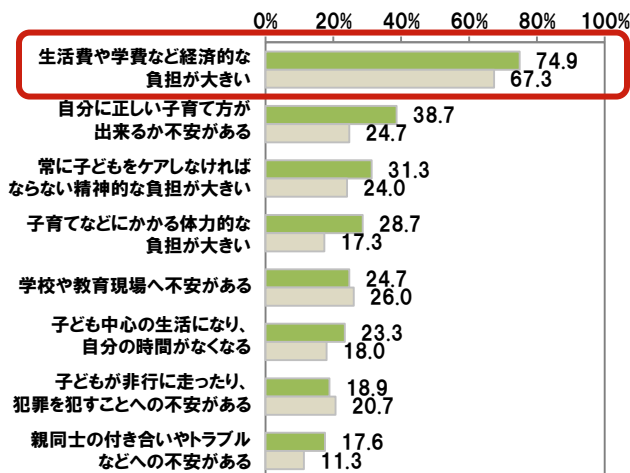
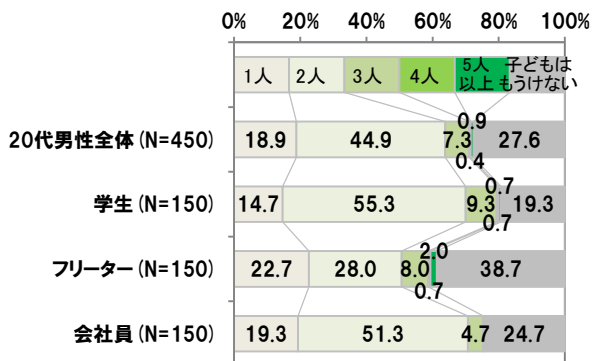
一方、結婚後、子どもを何人くらいもうけるとするかを聞くと、「2人」(44.9%)が最多ですが、「子どもは欲しくない」人も27.6%存在。フリーターでは「子どもは欲しくない」(38.7%)という回答が特に多くなっています【グラフ6】。子どもを持つことの心配ごととしては、「生活費や学費など経済的な負担が大きい」(74.9%)、「自分に正しい子育てができるかどうか不安」(38.7%)など、実際に子どもを持つ世代である40代の男性よりも高い数値を示す項目が多く、“イクメン”意向を持ちながらも、経済的な理由など、様々な理由から子どもを持つことを躊躇していることが分かります【グラフ7】。

【グラフ5】子育て・結婚観



【グラフ6】現実的に、将来子どもは何人もうけるとするか

【グラフ7】子どもを持つとどのような心配があると思うか (複数回答)



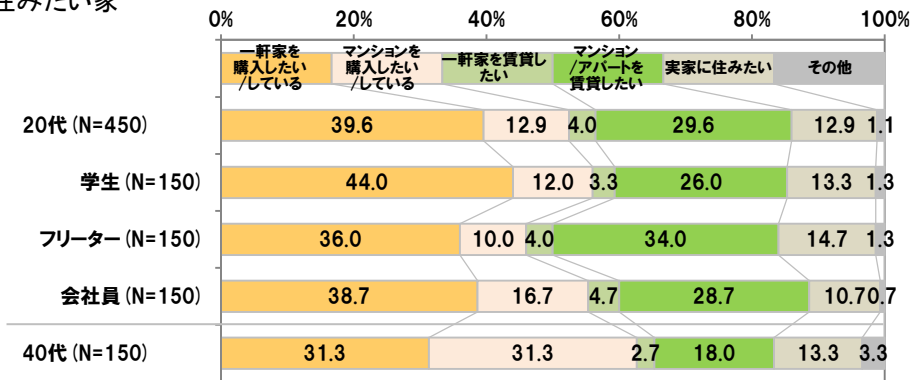
20代独身男子は一軒家のマイホームへのあこがれが強い。 しかし、住宅ローンは半数近くが「組みたくない」(41.1%)。

将来住みたい家は、20代は「一軒家を購入したい」(39.6%)か、「マンション・アパートを賃貸したい」(29.6%)と一軒家の持ち家派とマンションの賃貸派に分かれるのに対し、40代は「マンションを購入したい(購入している)」(31.3%)と「一軒家を購入したい(している)」(31.3%)が並んで1位となり、持ち家派が主流です【グラフ8】。

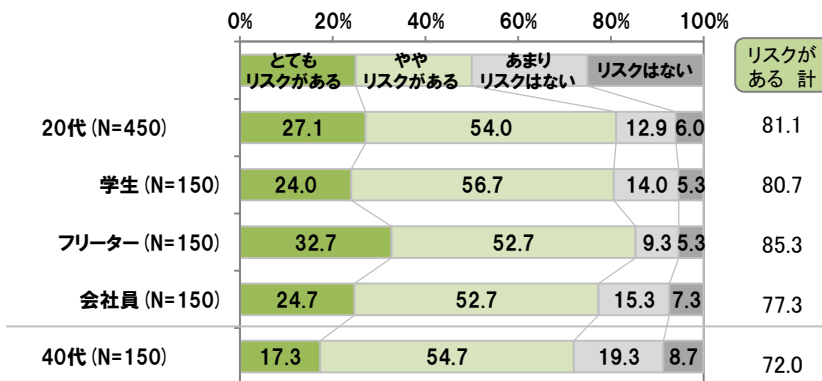
家やマンションなど住宅を購入することにはリスク(危険性)があると思うか聞くと、20代は81.1%が「ある」と回答、40代(72.0%)より10ポイント以上も高くなっています【グラフ9】。

また、住宅ローンについての考えも、40代が「現在の収入に見合った無理のない範囲で組みたい(組んでいる)」(48.7%)が最多なのに対し、20代は「できるだけローンは組みたくない」(41.1%)が最多と、マイホームを欲しいと思いつつも、ローンをいやがる傾向にあることが分かります【グラフ10】。

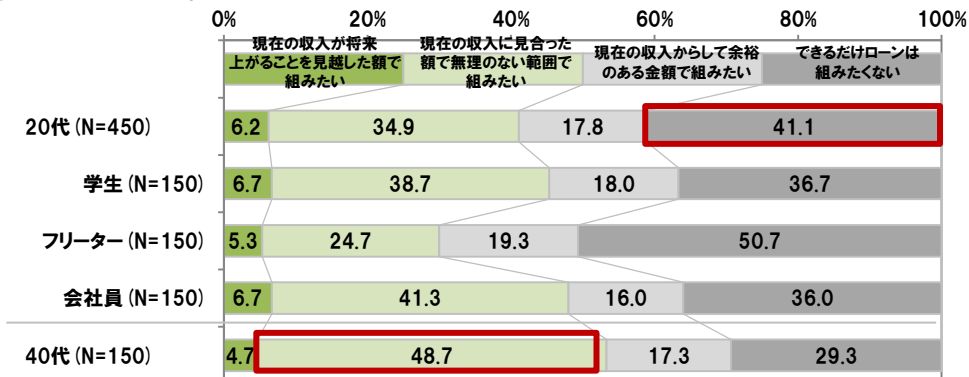
【グラフ8】将来住みたい家



【グラフ9】マイホームを購入することにはリスク(危険性)があると思うか



【グラフ10】住宅ローンへの考え方

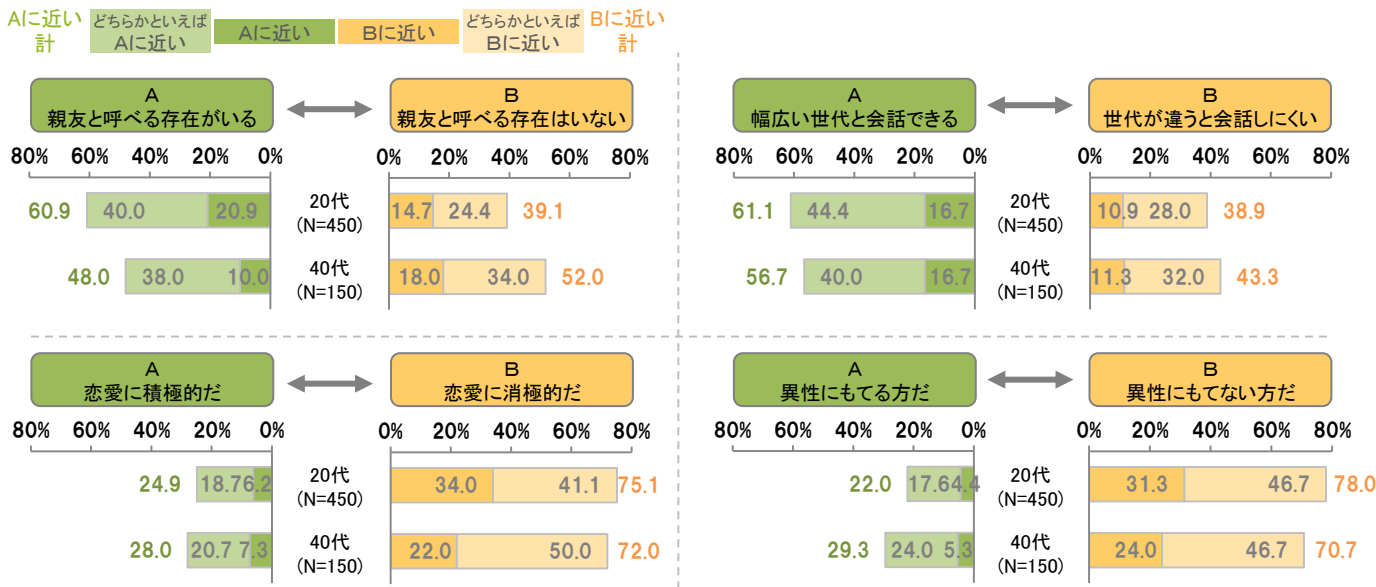


友達重視の20代。異性に対しては、40代より消極的でモテないと自認。 ボランティア好きで社会に役立ちたいプチボラ男子。

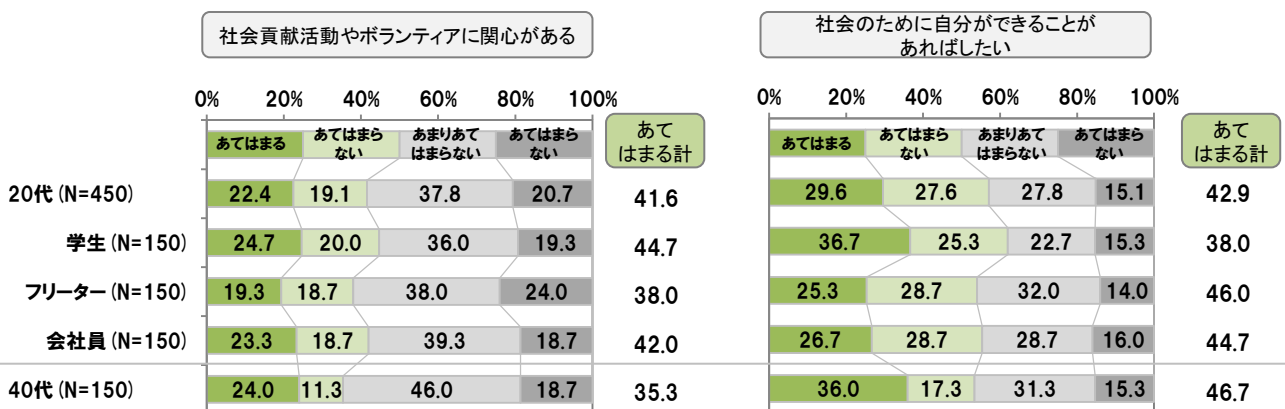
次に、自分の性格や人との付き合い方を聞くと、20代独身男子は「親友と呼べる存在がいる」(60.9%)という人が40代男性(48.0%)を大きく上回り、また、20代独身男子は「幅広い世代と会話できる」(61.1%)と自認する人も40代(56.7%)より多いようです。一方40代は、「恋愛に積極的だ」(28.0%)という人が20代(24.9%)より多く、「異性にもてる方だ」(29.3%)という人も20代(22.0%)より多くなっています。モテにこだわる40代と比べて、20代は異性に限らず友達や色々な世代とのコミュニケーションを大切にする友達重視世代と言えます【グラフ11】。

また、社会貢献意識について聞くと、「社会貢献活動やボランティアに関心がある」(20代:41.6%、40代:35.3%)、「社会のために自分ができることがあればしたい」(20代:57.1%、40代:53.3%)と身近なボランティアに積極的なプチボラ男子と言えます【グラフ12】。

【グラフ11】自分の性格や人との付き合い方



【グラフ12】社会貢献に対する意識



プライベートもシゴトも充実させたい!! 理想は高い20代。 反対に40代は現実主義。仕事の中身で勝負している。

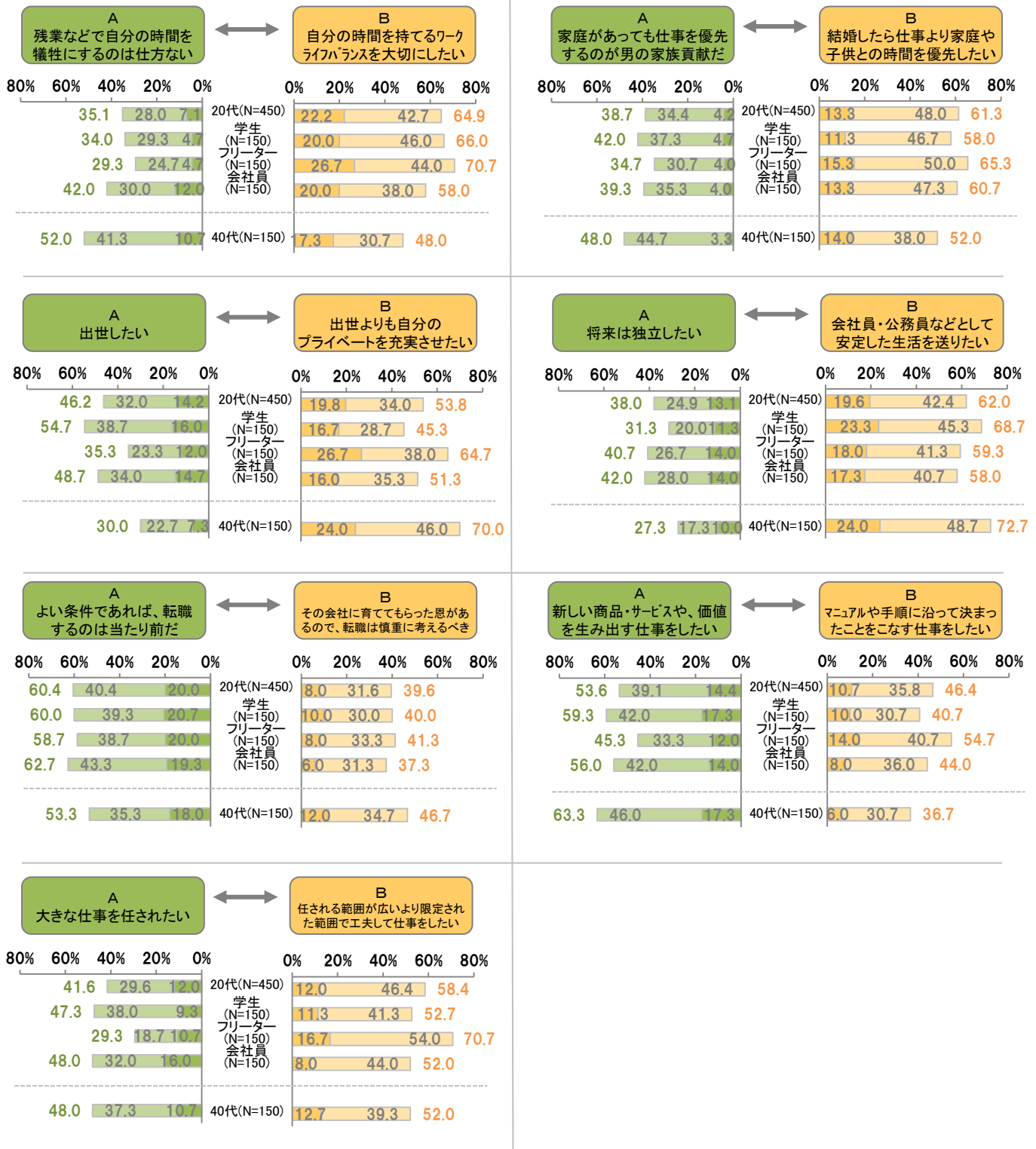
20代独身男子の仕事に対する意識を、40代男性(全て正社員)と比較してみました。すると、20代独身男子は「残業などで自分の時間を犠牲にすることは仕方ないことだ」(35.1%)という人が40代男性(52.0%)と比べ格段に少なく、また「家庭があっても仕事を優先する」(38.7%)という人も40代(48.0%)よりも低く、プライベートを重視して仕事をしたい、という意向が見てとれます。

一方、「出世したいと思う」(20代:46.2%、40代:30.0%)、「将来は独立したい」(20代:38.0%、40代:27.3%)、「よい条件であれば、転職するのは当たり前だと思う」(20代:60.4%、40代:53.3%)など、出世意欲や独立・転職意向は20代の方がずっと高く、プライベートと仕事を両立させ、仕事もがつつやりたい、ということのようです。一方40代は「新しい・商品・サービスや、価値を生み出す仕事をしたい」(20代:53.6%、40代:63.3%)、「大きな仕事を任されたい」(20代:41.6%、40代:48.0%)などの意向が20代より高く、出世よりも仕事の中身で勝負、との意識があることが分かります。

なお、20代を属性別に見ると、フリーターは出世意欲が低く、プライベートを最重視し、仕事も受動的にしたい意向が強く、他の層とは異なる傾向が見られました。【次ページグラフ13】。

【グラフ13】仕事の仕方についての考え

Aに近い計 どちらかといえばAに近い Aに近い Bに近い どちらかといえばBに近い Bに近い計



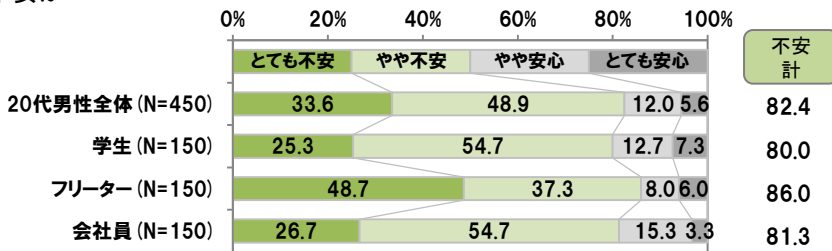
慎重に見える20代だが、 将来の備えをきちんとしている人はわずか1割(10.4%)。 「何も考えていない」人が20.4%も存在。

結婚にも、子どもにも、マイホームにも二の足を踏む一方、友達やプライベート、社会貢献を大切にする、慎重派で社会派の20代独身男子。彼らに将来のリスク対策(備え)について聞いてみました。

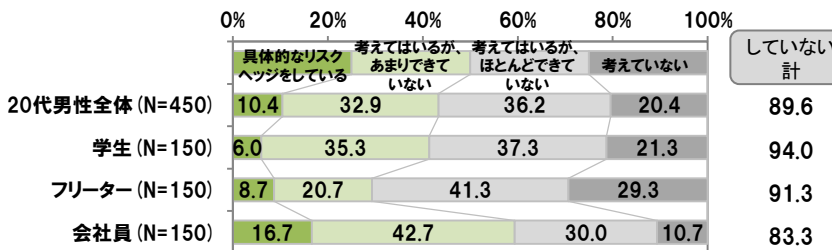
すると、「将来が不安」な20代が82.4%と圧倒的多数であるにも関わらず【グラフ14】、「将来のリスクについて考え、それに沿った具体的な備えをしている」(10.4%)という人は少なく、「将来のリスクについては考えているが、それに沿った備えはあまりできていない」(32.9%)、「ほとんどできていない」(36.2%)という人が多く、「将来のリスクについても考えていない」(20.4%)という人も2割以上います。特にフリーターは3人に1人が「将来のリスクについても考えていない」(29.3%)と答え、先の見通しすら立てていない人が多いようです【グラフ15】。

備えが出来ていない人にその理由を聞くと、「備えに費やすお金がないから」(61.1%)、「どんな備えをすれば分からないから」(44.7%)となり、「不安は大きいものの、お金もないし備えの知識もあまりない。結局、何もできていない…」という20代独身男子の困った様子がうかがえます【グラフ16】。

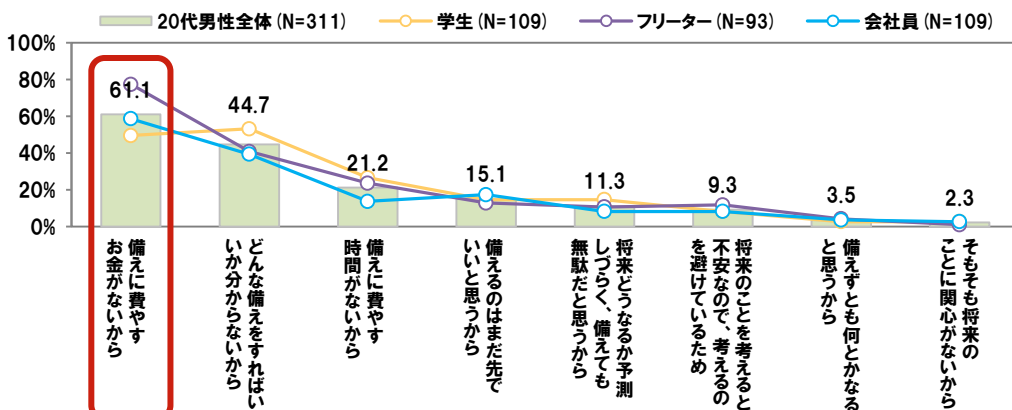
【グラフ14】将来が不安か



【グラフ15】いざという時のリスクヘッジ(備え)をしているか



【グラフ16】備えができていない理由(複数回答)



貯蓄額は平均約105万円で40代の5分の1。

収入がなくなった時の不安は強い。

フリーターと会社員で貯蓄額に100万円以上もの大差。

フリーターは21.3%が貯蓄ゼロ。

お金のなさがいろいろな面で悪影響を及ぼしている20代独身男子。実際、20代独身男子の貯蓄額を聞くと、平均1,049,788円と、それなりに貯めてはいますが、40代(5,470,790円)を大きく下回る結果になりました。属性別に見ると、「フリーター」(533,848円)はわずか50万強で、対する「会社員(正社員)」(1,674,064円)との間に同世代でありながらも100万円以上の開きがあります【表17】。

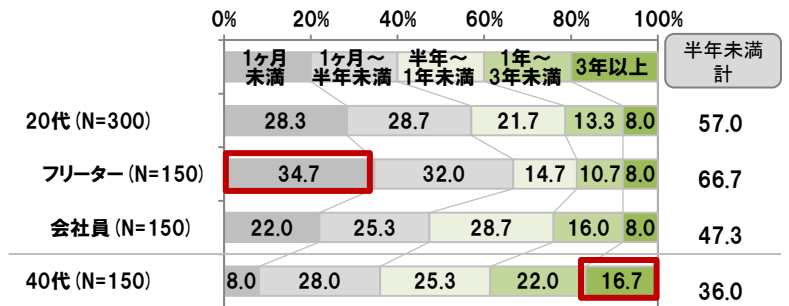
仕事をしている人に今仕事を失ったら収入なしでどれくらい生活できそうかを聞くと、20代では「半年未満」(57.0%)に回答が集中。特にフリーターは「1ヶ月未満」という人が34.7%と最多で、40代に「3年以上」という人が16.7%いるのとは対照的です【グラフ18】

お金を生活費以外の何に使っているかを聞くと、20代、40代とも「外食費・飲み代」、「コンビニなどでのちょっとした消費」、「携帯電話の通信費」など上位項目は変わりませんが、20代では「漫画や本代」(50.7%)、「ファッション・美容費」(38.0%)など今を楽しむ身近な項目が上位です。一方、40代の上位項目は「保険代」(50.0%)、「旅行やレジャー」(42.7%)、「自動車・バイクにかかる費用」(34.0%)などが高くなっています。40代と比較すると20代の「保険代」(9.1%)の低さが目立ちますが、「リスクヘッジのできていなさの表れ」と言えるかもしれません【グラフ19】。

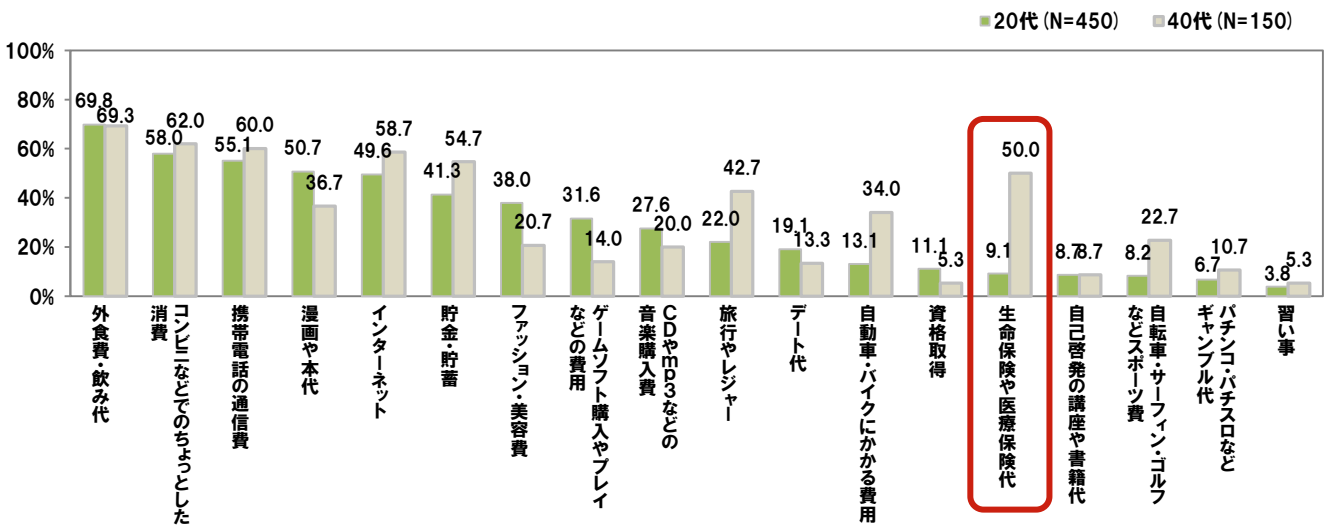
【表17】現在の貯蓄額

	平均値(円)	貯蓄なし比率(%)
20代(N=450)	1,049,788	16.7
学生(N=150)	941,450	19.3
フリーター(N=150)	533,849	21.3
会社員(N=150)	1,674,064	9.3
40代(N=150)	5,470,790	11.3

【グラフ18】現在の仕事を失ったら、収入なしでどの程度の期間生活できるか



【グラフ19】生活費以外でお金を費やしていること(複数回答)



ライフネット生命保険株式会社

生命保険加入の20代は会社員で50.0%、フリーターは23.3%。

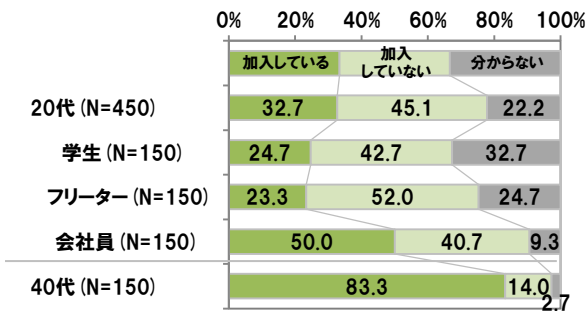
40代の20代当時の加入率(87.2%)よりはるかに低い。

加入の理由では「外交員に勧められて」が40代に特有の理由。

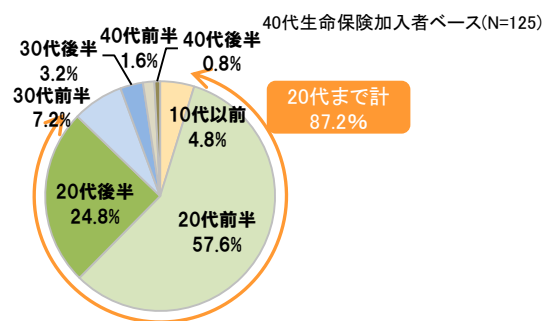
将来の備えの一つである生命保険。「加入している」20代独身男子の生命保険の加入率は会社員で50.0%、フリーターで23.3%で、40代(83.3%)を大きく下回ります。【グラフ20】。また、40代に生命保険への加入時期を聞くと、約9割(87.2%)が20代の時に加入しており【グラフ21】、20代の保険加入率は、この20年のうちかなり下がっていることがわかります。そもそも各種保険への関心度も低く、「死亡保険」(20代:44.9%、40代:63.3%)、「医療保険」(20代:50.4%、40代:68.7%)、「介護保険」(20代:32.2%、40代:41.3%)、「年金保険」(20代:41.3%、40代:50.7%)、「損害保険」(20代:42.9%、40代:48.7%)と、いずれも40代の関心度を大きく下回ります【グラフ22】。

生命保険に加入したきっかけを見ると、世代を問わず「社会人になった」がトップですが、20代では「会社員」の票を集めています。20代2位の「親が加入してくれていた」は「フリーター」や「学生」で高位、一方で40代は「保険外交員や営業職員・窓口で勧められて」が2位で、20代ではいずれの属性でも低率です。【グラフ23】。

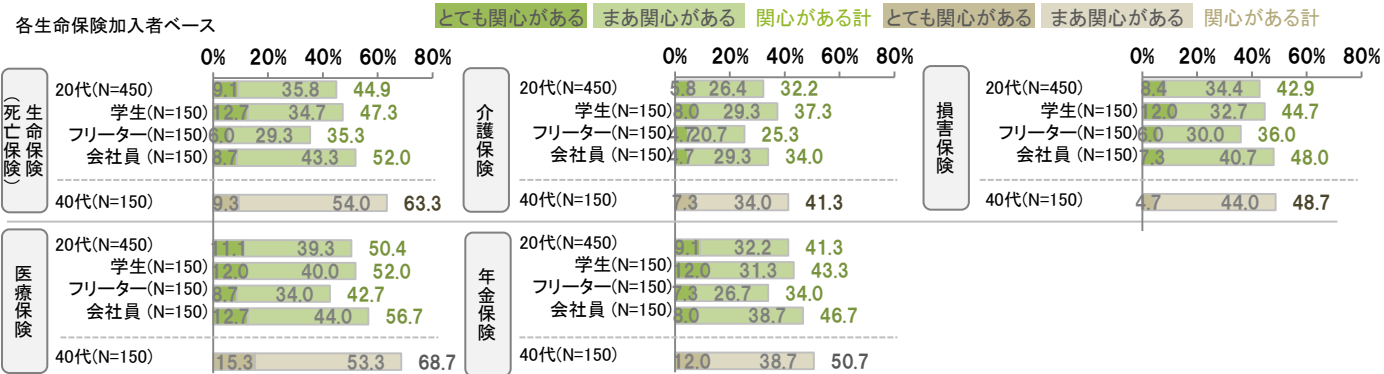
【グラフ20】生命保険に加入しているか



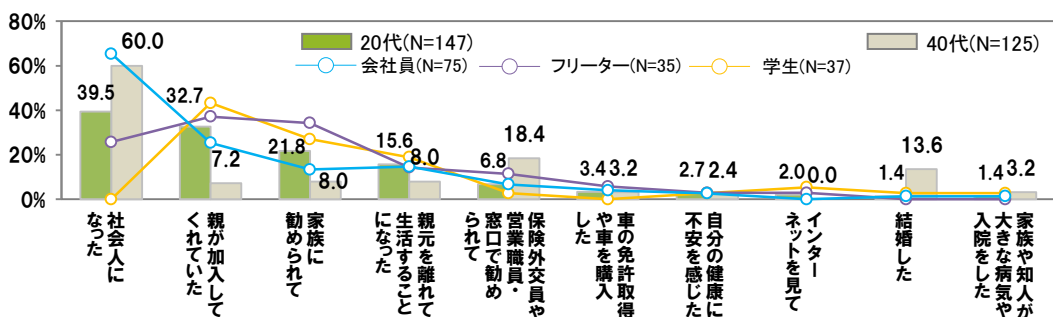
【グラフ21】生命保険に加入したのはいつ頃か



【グラフ22】民間の保険への関心度



【グラフ23】生命保険に加入したきっかけ(複数回答)



ライフネット生命保険株式会社

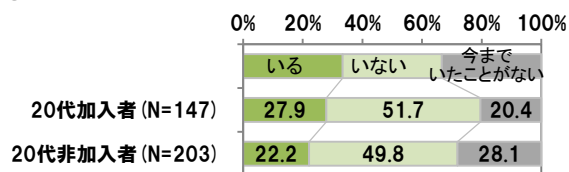
生命保険に加入している“保険男子”は、結婚にも育児にも積極的。 仕事へのスタンスは非加入男子より厳しく、公私両立志向。

最後に、生命保険に加入している20代独身男性“保険男子”の特徴を見てみました。加入していない男性に比べ、「恋人がいる」(加入:27.9%、非加入:22.2%)、「将来結婚したいと思う」(加入:74.1%、非加入:61.6%)割合が高く、「子どもはもうけない」は低くなっています(加入:21.8%、非加入:30.5%)。また、「子どもが出来たら子育てに積極的に関わりたい」(加入:92.5%、非加入:87.7%)、「子どもが出来たら自分が育児休暇を取ってもよい」(加入:76.2%、非加入:69.0%)などのイクメン意向も強いですが、「結婚したら専業主夫になってもいい」(加入:50.3%、非加入:54.7%)主夫願望は、非加入の方が高くなっています【グラフ24】。

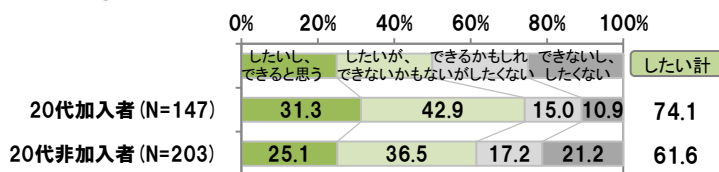
次に仕事観を見ると、「出世したい」(加入:48.3%、非加入:41.9%)、「大きな仕事を任せたい」(加入:43.5%、非加入:38.4%)、そして「残業などで自分の時間を犠牲にすることは仕方ないことだ」(加入:39.5%、非加入:32.0%)など、加入男性の方が仕事に対して厳しいスタンスで取り組む人が多いようです【グラフ25】。

【グラフ24】生命保険男子の特徴 ①結婚・家庭観

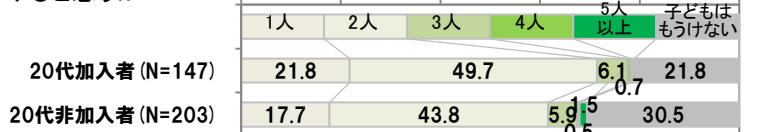
①現在恋人はいるか



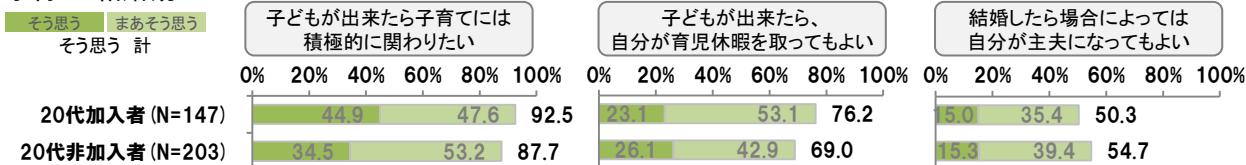
②将来結婚したいと思うか



③現実的に、将来子どもは何人もうけると思うか

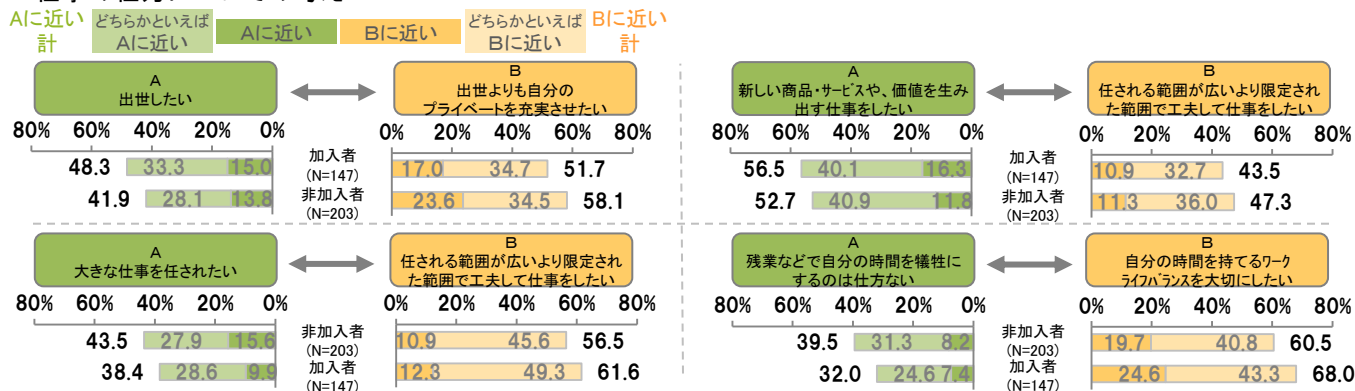


④子育て・結婚観



【グラフ25】生命保険男子の特徴 ②仕事観

・仕事の仕方についての考え



社会貢献意識も高い保険男子。社会の役に立ちたい気持ちが特に強い。 貯蓄も非加入男子より+40万。

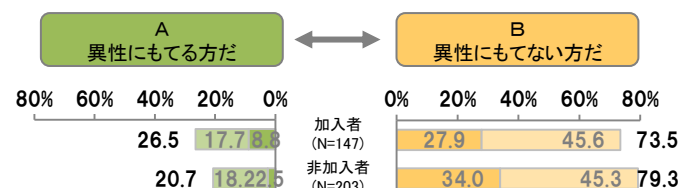
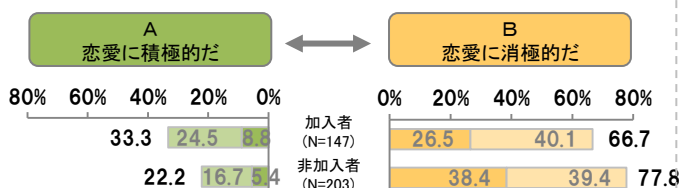
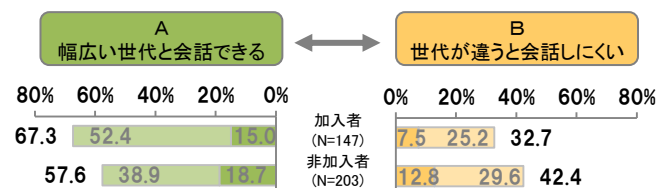
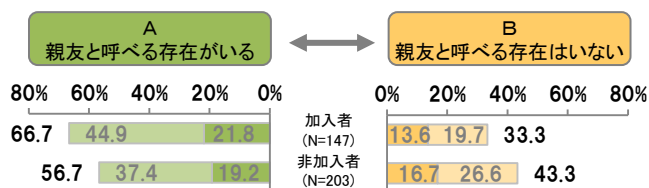
保険男子の人となりを見ると、性格的には「親友と呼べる存在がいる」(加入:66.7%、非加入:56.7%)、「幅広い世代と会話できる」(加入:67.3%、非加入:57.6%)は非加入男子より高く、「恋愛に積極的」(加入:33.3%、非加入:22.2%)、「異性にもてる」(加入:26.5%、非加入:20.7%)という回答も多く、20代の中では異性にも積極的でモテ度も高めです。また、社会貢献意識も高く、「社会貢献活動やボランティアに関心がある」(加入:52.4%、非加入:36.5%)、「社会のために自分ができることがあればしたい」(加入:67.3%、非加入:57.2%)と、社会に役立ち社会から求められる人を目指す意欲が旺盛です【グラフ26】。

いざという時の備えを「している」保険男子は13.6%で、非加入男性(9.9%)より高率で、貯蓄額も保険男子は1,408,895円と、非加入男性(1,027,036円)より約40万円も多額です。【次ページグラフ27】。

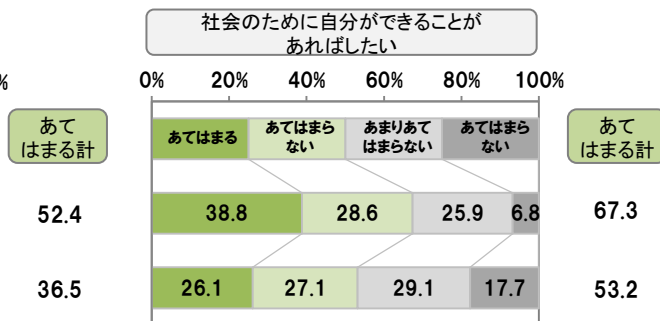
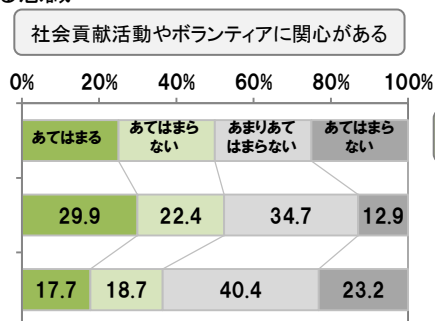
【グラフ26】生命保険男子の特徴③人となりと社会貢献意識

①自分の性格や人との付き合い方

Aに近い計 どちらかといえば Aに近い Aに近い Bに近い Bに近い どちらかといえば Bに近い Bに近い計

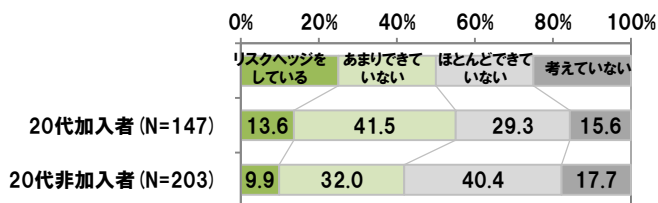


②社会貢献に対する意識



【グラフ27】生命保険男子の特徴④もしもの時の「備え」

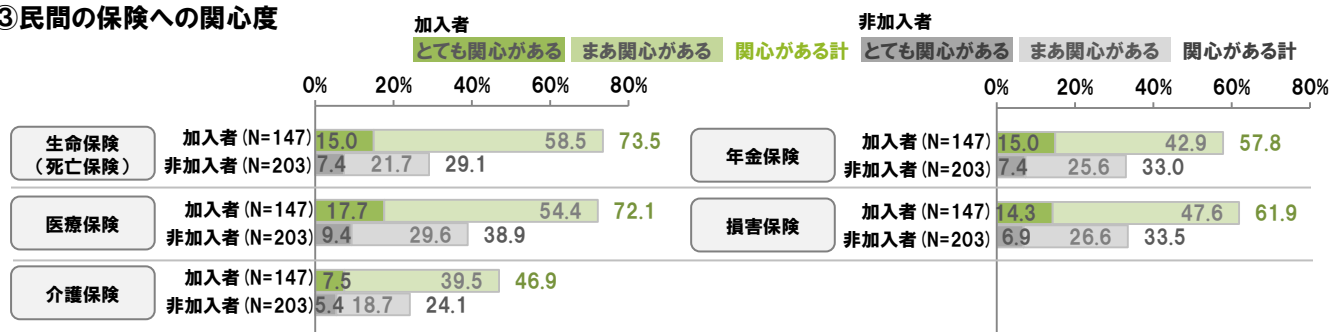
①いざという時のリスクヘッジ(備え)をしているか



②現在の貯蓄額

	平均値(円)
20代加入者 (N=147)	1,408,895
20代非加入者 (N=203)	1,027,036

③民間の保険への関心度



■■調査概要■■

- 調査タイトル: 今どき20代男子のライフスタイルと将来の備え調査
- 調査対象: クロス・マーケティングのインターネットリサーチモニター会員を母集団とする
20代の独身男性450名、40代男性会社員150名
(うち20代は学生150名、フリーター150名、正社員150名)
- 調査期間: 2012年9月3日～9月5日
- 調査方法: インターネットリサーチ
- 調査地域: 東京23区・政令指定都市
- 有効回答数: 600サンプル(有効回答母数から600サンプルを抽出)
- 実施機関: クロス・マーケティング株式会社

■■報道関係者様へのお願い■■

本リリース内容の転載にあたりましては、「ライフネット生命調べ」という表記をお使い頂きますよう、お願い申し上げます。

- 会社名 : ライフネット生命保険株式会社
- 代表者名 : 代表取締役社長 出口 治明
- 設立 : 2006年10月
- 所在地 : 東京都千代田区麹町二丁目14番地2 麹町NKビル
- 業務内容 : インターネットを利用した生命保険の販売
- ホームページ : <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

ライフネット生命保険株式会社 マーケティング部: 肥田
TEL:03-5216-7900

調査協力会社: 株式会社クロス・マーケティング

ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな＝ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。

ライフネット生命保険株式会社

Copyright© LIFENET INSURANCE COMPANY All rights reserved.